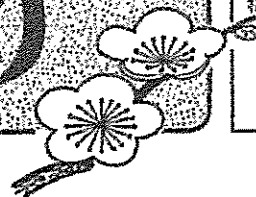




梅林学区

社協だより



令和2年3月18日

第37号

発行

梅林学区社会福祉協議会

宮佐南区 緑井6-29-28

Tei No. 876-2366

編集・広報部

松原胡子神社祭り

令和元年 11月16日(土) ~ 17日(日)



松原胡子神社では、例年11月の二十日前の土・日に祭礼を行っています。令和元年は11月の16日(土)と17日(日)の両日に実施しました。祭りの準備はその一週間前の土曜日の「職立て」から始まります。そして当日(16日)は朝早くから地区の有志が総出で境内の清掃、祭壇の設営などの奉仕を行います。これが整った後の午後7時より地区の皆さんの参列の許、宇那木神社の宮司様にお願いして「お湯立ての儀」並びに「前夜祭」を執り行っていただきました。

翌17日は午前9時より、お祭りに協賛いただいた地区内の御宅に神社の獅子頭を先頭に太鼓を敲きながら紅白の餅とみかん、それに福引券を配って歩く「亥の子祭り」を、午後1時からは神社境内での空くじ無しの福引抽選会を行いました。

夕刻からは、この祭典に奉仕した地区の皆さんが相寄り、この一年を無事に納めることができたことを神様に感謝し、直会(なほらい=祭事終了後新酒・供え物を頂く会)を行って締めました。

亥の子祭

令和元年 11月23日(土)

小原

今年も小春日和の中、獅子舞・神輿などで法被を着た世話役や子供たちが元気よく地域の家々を巡り、数か所で「亥の子の餅」の歌を歌いながら「無病息災」(亥の子餅を食べる習慣)を願いました。また、子供をたくさん産むイノシシにあやかって「子孫繁栄」を願う意味もあったようです。午後からは光廣神社境内で、子供相撲や福引などで楽しい一日を過ごしました。江戸時代にはこの日に「こたつ開き」が行われ、こたつや火鉢を使い始めたそうです。

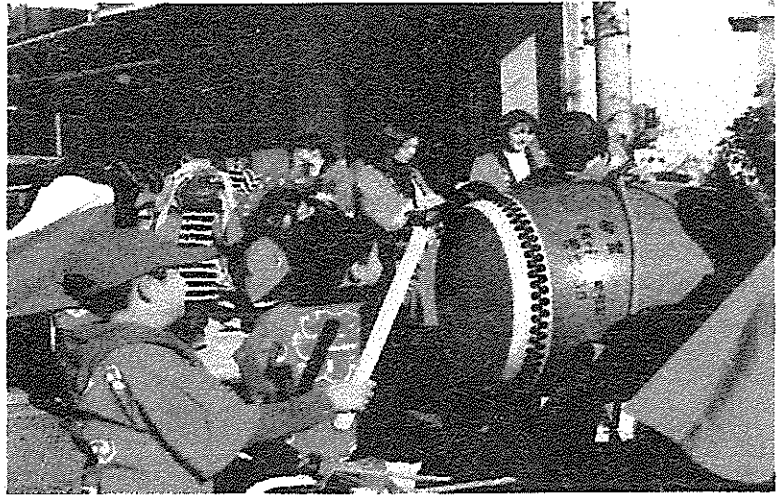


亥の子祭

令和元年 11月23日(土)

八敷

今年は天候に恵まれ、子供会の児童や役員、福祉会の役員の協力のもと、二手に分かれて町内を練り歩き、「無病息災」などを願って亥の子祭が行われました。各家庭に亥の子餅とみかんを届けました。



令和元年 11月24日(日)

上組

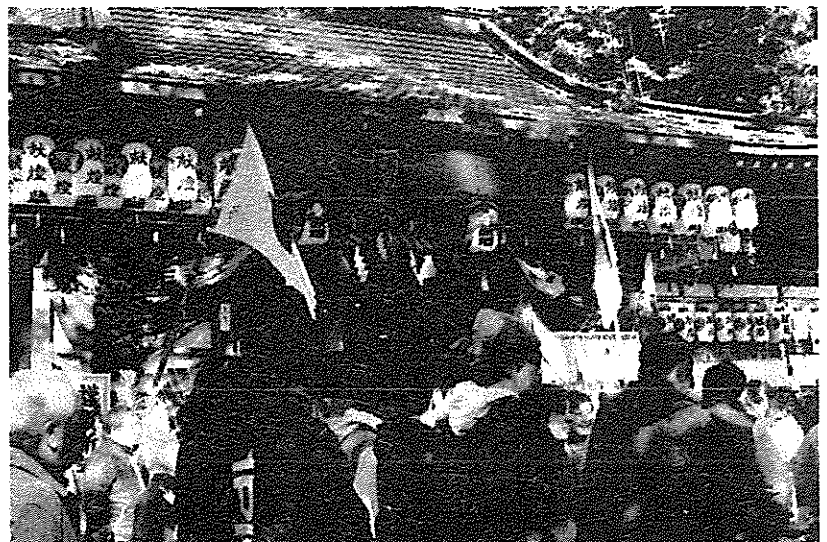
例年どおり子供会が中心になって亥の月に行われました。子供会役員と小学生36名、幼児3名及びお母さん方の総勢約60名の参加を頂きました。まず、上組集会所で宇那木神社の神主による神事が行われた後、3つのコースに分かれて「無病息災」などをお祈りして100戸を超える家々を回りました。集会所では、お母さん方の手作りぜんざいが振る舞われ、子供たちは舌鼓を打っていました。近年この祭りの参加者が少なくなっているとのこと。古くから受け継がれてきた地域の伝統行事だけに「亥の子、亥の子、亥の子餅ついて・・・」の歌声が末永く晩秋の家並みに響くことを願わずにはられません。



元旦の宇那木神社

令和2年 1月1日(水)

令和最初の元旦の宇那木神社には早朝より多数の人がお参りされ、境内の手洗い場や社殿の中では長蛇の列ができました。参拝者は新しい年を迎えたことへの感謝と今年一年の家内安全・厄除けなどを祈願し、お礼・お守り・神矢などを頂いておられました。



とんど祭り

小原

光廣神社 令和2年1月11日(土)

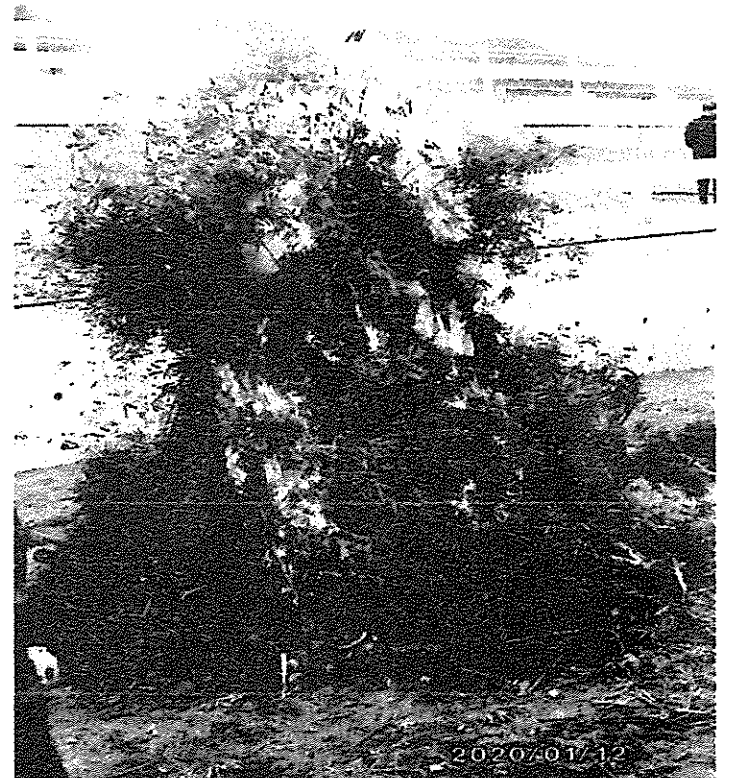
暖冬のなか、令和最初の「とんど」がおこなわれました。光廣神社境内で午後5時過ぎから神事が行われ、その後、送り火を頂き「とんど」に点火されました。家々から持ち寄られた正月の松飾・しめ縄・破魔矢・お札などが燃え上がり、無病息災・五穀豊穰を祈りました。小正月の行事で、その火にあたり、焼いた餅を食べれば、その一年間健康でいられ、また、書初めを火にくべた時に高く上がると字が上手になるともいわれています。



上樂地

上樂地公園予定地 令和2年1月12日(日)

十数年ぶりにとんど祭りを復活させました。子どもの頃は毎日火を使うことは生活の一部でしたが、生活習慣の変化に伴い、火をつけることが少なくなりました。火の怖さを知っている世代だけに絶対火事を起こさないを条件に、小規模に火を点けました。正午に点火し午後2時頃まで炎が舞い上がるのを眺め、久しぶりに心躍るわくわく感を味わうことができました。来年度以降も行えるよう、しっかり準備をして、年中行事の一つとして定着させたいと思います。



八敷

宇那本神社 令和2年1月14日(火)

今年はあいにくの小雨が降る中でしたが、毎年恒例の1月14日、八敷の児童がとんどに点火し、しめ飾り・神矢・お札などが燃え上がる中、焼きあがった鏡餅やお神酒などを頂きながら無病息災を祈りました。とんどに先立って、子供会の役員や福祉会の役員によって、膨大な量のしめ飾り、神矢などから燃やせるものとそれ以外のものに分別が行われました。



桜植樹式

古川右岸佐東交番付近 令和2年2月2日(日)

天候に恵まれ、松井市長、高橋太田川河川事務所長、杉山区長を来賓に迎えた中、広島陵北ロータリークラブ会長より陽光桜(平和のシンボル)の苗木25本が贈呈され、多くの住民の見守る中、松井市長、海徳せせらぎ会会長などにより植樹式が行われました。



子育てふれあいサロン

佐東老人いこいの家 令和2年2月14日(金)

子育てサロンは、子育て中の保護者とお子様と同じような仲間と交流のできる憩いの場として、1月・8月を除く毎月第2金曜日に「佐東老人いこいの家」で開催されます。

今月は2名の保健師さんと民生委員他ボランティアのご協力を頂き、「身長・体重測定」と「悩み事相談」が実施されました。午前11時の時点で20組(20名のお母さんと21名のお子さん)が参加されていました。お世話をされている担当者の説明によると、今回は、時折雨が降るあいにくの天候の影響でいつもに比べて参加者が若干少ないとのことでした。



会場では、保健師さんと相談されるお母さんやお子さん達に絵本を読んで聞かせるお母さんの姿。その脇でおもちゃやボール遊び等に興じるお子さん達。ほのぼのとした幸せを感じる空間でした。子育て中のお母さん是非参加してみてください。

安佐南区社会福祉大会 令和元年度(功労者表彰)

社協団体関係功労者表彰

長年にわたり社会福祉にご尽力いただいている島堀 秀春様が表彰されました。

新型コロナウイルス感染症による行事の中止について

新型コロナウイルス感染が世界中に蔓延し、現在、決定的な治療薬がない中で、様々なイベントが中止を余儀なくされ、梅林春こい祭りが中止に、また、子育てふれあいサロン、一人暮らしふれあいサロンも当面中止になりました。加えて4月19日予定の梅林学区民ふれあい大運動会も中止が決定しました。皆様方にも、一人一人が手洗いやマスクの正しい着用などを心がけられ、感染症の対策をされますようお願いいたします。

平成元年度の広報は私達が担当しました。

1ブロック 山根 健司 3ブロック 中井 正範 4ブロック 谷本 勉

5ブロック 下野 輝美 6ブロック 松布 恵三

※ 来年度からの広報誌は印刷を外部に委託し、皆様により見やすくなるよう改善する予定です。